

## 風疹→MR ワクチン

風疹は急な発熱と発疹が出現する病気です。最近あまり見られなくなってきた病気で症状も軽いことが多いのですが、妊娠初期の女性がかかると胎児が“先天性風疹症候群”という病気になる恐れがあります。

## 症状、合併症

風疹の症状は微熱と全身の発疹、リンパ節腫脹などで、あまり重症感がなく3日ほどで治ってしまいます。まれに脳炎や血小板減少といった合併症が起こることもあります。

風疹で厄介なのは妊娠初期の女性がかかった時に流産、胎児死亡、先天性風疹症候群を起こすからです。先天性風疹症候群は心臓、目、聴覚、神経など様々な障害を胎児に引き起こす病気です。妊娠12週までに母親が感染すると85%、13~16週だと50%と高確率で障害が起こる危険性があります。

## 予防

MR ワクチンを1歳になってすぐと、小学校に入学する前の1年間の2回接種します。

妊娠中の女性はMR ワクチン、風疹ワクチンは接種できません。